平成二十九年度　後期選抜　学力検査

国語　正解表

問題番号	一	二	三	四						五						六		七	合計
				(1)	(5)		(6)	(1)	(2)			(3)	(1)	(3)		七	合計
					Ⅰ	Ⅱ			①	②	③			はじめ	もちいる		
	(1)	(1)	(1)	①	ウ	明日実の味	イ	エ	情報が瞬時に相手に届く	個人が入手できる情報は無限大に広がる	緊急性や重要度	ウ	(2)	関東は			
	イ	こ(らした)	逆									(4)	イ	～	(2)		
	(2)	(2)	(2)	(2)								ア		終わり	ア		
	ウ	のぞ(む)	囲	イ								(5)		がたき			
	(3)	(3)	(3)	(3)								相手を安心させるための配慮。		(4)			
	③ ④ ⑥ ⑦	たいぐう	包装	エ										ウ			
		(4)	(4)	(4)										(5)			
		まてんろう	強化	エ										ア			
			(5)														
			無病息災														
配点及び注意	(3)は全てできて正解とする。順不同。数字だけで○がなくても点を与える。			(1)は数字だけで○がなくても点を与える。		同趣旨ならば正解とする。			同趣旨ならば正解とする。部分点を与えてもよい。①と②は順不同。		(5)は同趣旨ならば正解とする。部分点を与えてもよい。		(3)は両方できて正解とする。			以下の観点を参考に、採点基準の細部については各学校で定める。 ○内容 ○字数制限・段落構成 ○表現・表記 ※全ての条件を満たしていない場合でも、部分点を与えてもよい。	
計	各4 12	各2 8	各2 10	各3 23	3	4	4	3	3	3	3	各4 24	3	各3	各2 13	10	100

（解答例）

ここはあえて難しい曲に変更することをみんなに勧めたい。確かに一か月では、合唱が完成しない可能性もある。しかし、優勝を目指すのであれば「虎穴に入らずんば虎子を得ず」というように、多少の危険はおかしても、ともに練習をしてきたみんなの力を信じ、難しい曲で勝負をかけたい。

合唱コンクールに向けて仲間とともに練習してきた。優勝を目指すためには、一か月で新たな曲を仕上げるには危険が伴う。「君子は危うきに近寄らず」の言葉にあるように、そのような危険をおかして曲を完成できずに後悔するよりも、今まで練習してきた曲に磨きをかけて、優勝をねらいたい。